

うま
12年に1度の午年だから 馬をもっと知ってほしい

馬の進化



の変遷

ヒラコテリウム等身大パネル
(馬の博物館所蔵)

生物学で



見る馬

馬の頭蓋骨
(北里大学所蔵)

名馬と



南部馬最後の名馬「盛号」

いわれた南部馬

人と共に生きる馬体

称徳館特別展

馬の毛色



馬毛色図譜

人の暮らしと馬



北海道和種馬

日本の在来馬

青森県産



第77回天皇賞優勝記念杯
(グリーングラス)

第29回東京優駿優勝記念杯
(フェアーウイン)

※内容が変更になる場合があります。

2026.1.4(日)~6.7(日)

4/29(水)・6/7(日)
称徳館観覧無料

会場 | 十和田市馬事公苑 称徳館

開館時間 | 9:00~16:30(最終入館16:00) 休館日 | 月曜日(祝日の場合翌平日) 観覧料 | 一般310円 高校・大学生105円 中学生以下無料

主催 | 十和田市馬事公苑指定管理者 NPO法人十和田馬主協会

協力 | 北里大学 公益財団法人馬事文化財団 公益社団法人日本馬事協会 旧盛田牧場 諏訪牧場 濱中牧場(濱中幾治郎氏)

洞内南部駒蹄保存会 岩手県立盛岡農業高等学校 北海道和種馬保存協会 木曾馬保存会 野間馬ハイランド 対馬市

串間市観光物産協会 十島村歴史民俗資料館 宮古島市教育委員会 株式会社写真のオクヤマ 十和田流鏑馬観光連盟

一般社団法人ヨナガニウマ保護活用協会 帆風美術館 福村拓治氏(順不同)

後援 | 十和田市 十和田市教育委員会 今治市

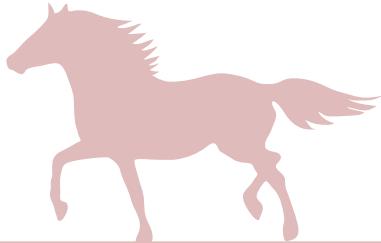
お問い合わせ | 十和田市馬事公苑 称徳館 〒034-0106 青森県十和田市大字深持字梅山1-1 TEL 0176-26-2100



人馬一体

～人と共に生きる馬～

4世紀後半（約1,600～1,700年前）に日本へ渡ってきた馬。
運搬・農耕・軍事・祭礼など多くの場面で人々の暮らしを支え、時代と共に役割を変えながら、人と深く結びついてきました。
本展では、馬の進化や生物学で見る馬（骨格標本）、現存する日本の在来馬と絶滅した南部馬、そして青森県で生産され競馬最高峰のレース（G1）を制した競走馬などを紹介します。
人と馬の歩んできた歴史に触れる、午年ならではの展示をお楽しみください。



◆ 関連事業 ◆

ギャラリートーク

日 時 毎月第2・4日曜日（1/25を除く）
11：00～／13：00～
定 員 なし（前日までにお申込みください）
参加料 無 料（別途観覧料）

南部駒踊りの上演（洞内南部駒踊保存会）



日 時 3月22日(日)
10：00～
場 所 交流館
参加料 無 料
※どなたでもご覧いただけます。

野間馬「きずな」と記念撮影



日 時 4月12日(日)
10：00～
(9：30整理券配布)
場 所 駒っこ牧場
定 員 先着30組(1組1本)
参加料 無 料
※カメラ・スマートフォンはご持参ください。

装蹄見学会（福村拓治 装蹄師）



日 時 4月29日(水・祝)
10：00～12：00
場 所 駒っこ牧場
定 員 なし
参加料 無 料

ボディペイントで春まつりを楽しもう (株式会社 写真のオクヤマ)



日 時 5月2日(土)
10：00～12：00
13：00～15：00
場 所 称徳館（館長室）
定 員 なし
料 金 1,500円～
写真も撮ってもらえるよ！

[講演会] 在来馬の運動能力と可能性について



日 時 5月17日(日) 10：00～11：00
場 所 称徳館（民話シアター）
講 師 北里大学獣医学部 松浦晶央 准教授
定 員 100名
参加料 無 料（別途観覧料）

[ワークショップ] 蹄鉄オーナメントを作ろう



日 時 5月17日(日) 11：00～12：00
場 所 称徳館（民話館テラス）
定 員 10名
参加料 1,000円（別途観覧料）
お申込 4/21(火) 9：00～

特別企画

午年生まれは1年無料！

称徳館年間フリーパス発行（有効期間2026.1.4～12.28）
常設展及び特別展の観覧が無料となります。
※受付に生年月日がわかるものをご提示ください。

馬のいろいろ ブックレット



数量限定
(全5種類)
称徳館に入館するともらえる！
(公社)日本馬事協会提供

2026 ウマ年カレンダー 「馬詩～うまうた～」

称徳館・駒っこ牧場で販売中！
1部 1,650円(税込)
購入特典 ポストカード1枚
プレゼント！

※内容が変更になる場合があります。

お問合せ・お申込み

十和田市馬事公苑 称徳館 TEL : 0176-26-2100